

2025年4月30日

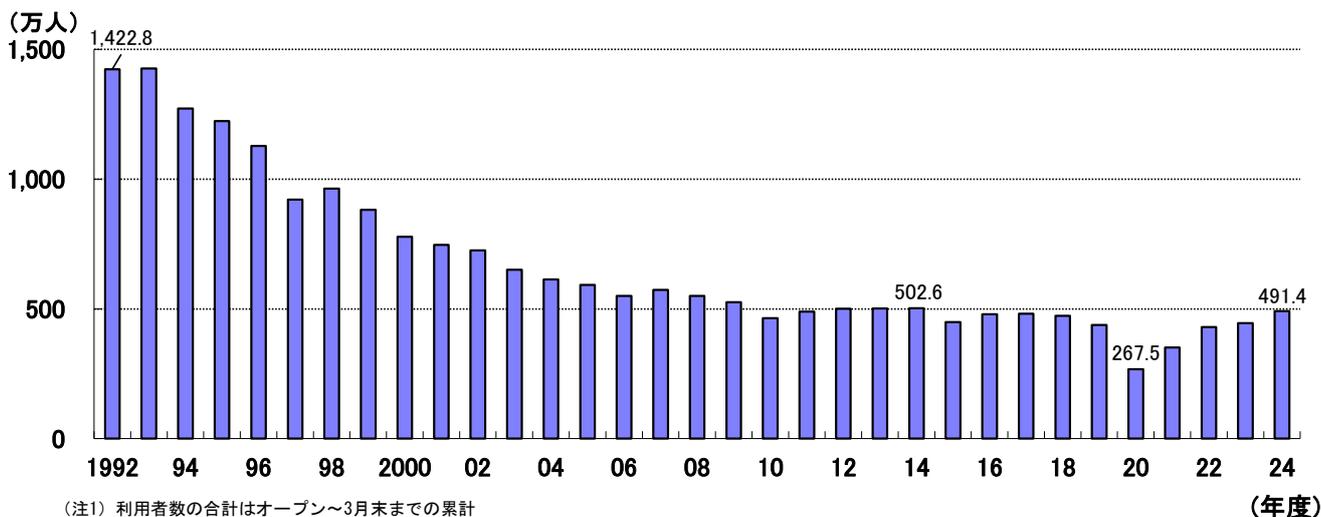
## 2024年度県内主要スキー場利用動向調査（速報）

～積雪に恵まれ、利用者数は大幅に増加～

### 1. 利用者数は、直近10年で最も高い水準に（図表1）

- ・2024年度（24年11月以降のオープン～25年3月末）の県内主要22カ所のスキー場利用者数は前年度比10.3%増の延べ491万4千人となり、4年連続で増加した。
- ・シーズンを通じて積雪に恵まれ国内外からの利用者数が大幅に増加したことにより、直近10年（2015年度～24年度）で最も高い水準となった。

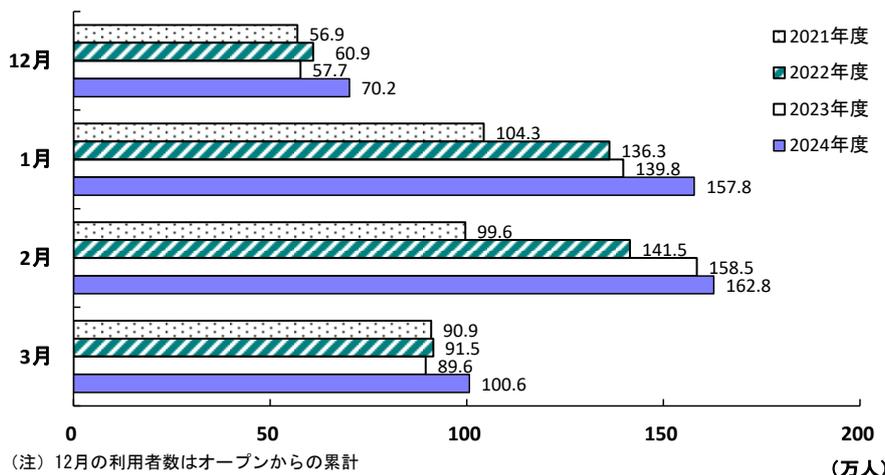
図表1 県内主要スキー場の利用者数推移



### 2. 利用者数は、全ての月で前年を上回る（図表2）

- ・利用者数を月別にみると、12月から3月にかけて全ての月で前年を上回った。
- ・12月は、例年に比べて早い時期から降雪があり、早期にオープンに至ったり全面滑走が可能になったスキー場が多く、利用者を集めた。
- ・1、2月は、県内外からの個人客や学校関連などの団体利用に加え、外国人利用者が増加した。特に2月は、前年に3連休が二度あったり、うるう年で日数が1日多かったことが利用者数の増加につながったが、今年はそれをさらに上回り、2012年度（13年2月）以来の単月160万人に達した。
- ・3月は、気温上昇に伴い融雪が進んだが、北部地域を中心に多くのスキー場で例年以上の積雪を確保し、利用者数が増加した。

図表2 月別利用者数の推移



### 3. 17カ所のスキー場で利用者が前年度を上回る（図表3）

- ・県内主要 22カ所のスキー場のうち、17カ所で利用者が前年度を上回った。
- ・地域別では、北部の大北地域や長野地域で安定的な集客につながったスキー場が多く、両地域の利用者数は前年度に比べ二桁増となった。北信地域も、早期に積雪を確保して12月は全てのスキー場で前年度を大きく上回り、シーズンを通じても集客が伸びた。中・南部地域は、12月は積雪の豊富な北部地域に利用者が流れた影響もあって前年を下回るスキー場がみられたものの、1月以降はアクセスの良い大都市圏からの利用者が増え、多くのスキー場で前年度を上回った。
- ・外国人利用者については、多くのスキー場で増加し、前年度から倍増した所もみられた。国・地域別では、中国、香港、台湾、シンガポールなどアジアからの利用者が増加傾向にあったほか、オーストラリアや欧米地域からの利用者も堅調だった。

図表3 2024年度県内主要スキー場の月別利用者動向

スキー場	所在地	利用者数（千人）					前年比（%）				
		24年12月	25年1月	2月	3月	合計	24年12月	25年1月	2月	3月	合計
<b>佐久地域</b>		<b>92</b>	<b>115</b>	<b>140</b>	<b>69</b>	<b>416</b>	<b>▲ 1.7</b>	<b>1.0</b>	<b>5.8</b>	<b>7.5</b>	<b>3.0</b>
佐久スキーガーデン パラダ	佐久市	4	23	30	11	68	▲ 18.7	7.7	11.8	▲ 15.4	3.0
軽井沢プリンスホテル	軽井沢町	79	76	92	48	295	▲ 2.1	0.4	6.4	15.5	3.7
しらかば 2in1	立科町	9	16	18	10	53	13.4	▲ 4.8	▲ 5.1	2.4	▲ 1.0
<b>上小地域</b>		<b>65</b>	<b>165</b>	<b>158</b>	<b>99</b>	<b>487</b>	<b>14.3</b>	<b>13.1</b>	<b>5.9</b>	<b>4.3</b>	<b>9.0</b>
湯の丸	東御市	24	59	53	41	178	10.1	13.2	0.3	0.0	5.6
菅平高原スノーリゾート	上田市	40	106	105	58	309	17.0	13.1	8.9	7.5	11.1
<b>諏訪地域</b>		<b>19</b>	<b>63</b>	<b>71</b>	<b>35</b>	<b>188</b>	<b>27.2</b>	<b>12.7</b>	<b>13.2</b>	<b>8.8</b>	<b>13.5</b>
車山高原SKYPARK	茅野市	5	18	15	6	45	17.0	6.8	▲ 17.8	▲ 6.2	▲ 3.8
富士見パノラマ	富士見町	14	45	56	28	143	31.7	15.3	25.9	12.8	20.2
<b>下伊那地域</b>		<b>7</b>	<b>17</b>	<b>20</b>	<b>11</b>	<b>55</b>	<b>100.1</b>	<b>92.4</b>	-	-	<b>339.7</b>
ヘブンスそのはら	阿智村	7	17	20	11	55	100.1	92.4	-	-	339.7
<b>木曾地域</b>		<b>4</b>	<b>11</b>	<b>13</b>	<b>10</b>	<b>37</b>	<b>▲ 5.9</b>	<b>3.3</b>	<b>16.8</b>	<b>9.9</b>	<b>8.4</b>
御嶽	王滝村	4	11	13	10	37	▲ 5.9	3.3	16.8	9.9	8.4
<b>松本地域</b>		<b>4</b>	<b>13</b>	<b>16</b>	<b>10</b>	<b>43</b>	<b>53.4</b>	<b>10.9</b>	<b>2.2</b>	<b>7.1</b>	<b>9.3</b>
Mt. 乗鞍スノーリゾート	松本市	4	13	16	10	43	53.4	10.9	2.2	7.1	9.3
<b>大北地域</b>		<b>232</b>	<b>495</b>	<b>471</b>	<b>282</b>	<b>1,480</b>	<b>16.5</b>	<b>9.8</b>	<b>3.4</b>	<b>17.7</b>	<b>10.0</b>
鹿島槍	大町市	9	24	23	10	65	158.9	29.4	16.9	58.0	37.5
白馬八方尾根	白馬村	62	137	122	72	392	29.4	16.5	3.9	28.3	15.9
白馬岩岳スノーフィールド	白馬村	21	68	74	46	209	91.7	46.9	31.1	50.7	45.0
白馬五竜・47	白馬村	85	150	142	90	468	▲ 5.0	▲ 2.4	▲ 6.1	2.2	▲ 3.2
つがいけマウンテンリゾート	小谷村	54	115	111	65	346	16.2	1.1	▲ 0.7	9.5	4.1
<b>長野地域</b>		<b>29</b>	<b>85</b>	<b>79</b>	<b>50</b>	<b>243</b>	<b>80.4</b>	<b>13.5</b>	<b>▲ 4.5</b>	<b>14.0</b>	<b>11.8</b>
タンゲラムスキーサーカス	信濃町	15	45	45	26	132	66.3	9.8	▲ 3.2	17.1	10.4
戸隠	長野市	14	40	34	24	111	98.0	17.9	▲ 6.2	10.8	13.4
<b>北信地域</b>		<b>250</b>	<b>615</b>	<b>659</b>	<b>441</b>	<b>1,965</b>	<b>34.3</b>	<b>16.9</b>	<b>▲ 2.3</b>	<b>9.5</b>	<b>9.8</b>
戸狩温泉	飯山市	8	26	34	23	91	15.5	9.0	▲ 9.7	26.2	4.9
斑尾高原	飯山市	17	55	61	32	164	17.5	▲ 5.8	▲ 11.0	▲ 8.7	▲ 6.4
志賀高原	山ノ内町	150	309	306	210	975	49.8	35.0	2.0	13.0	19.6
北志賀高原	山ノ内町	22	98	138	99	357	20.0	▲ 2.3	▲ 9.8	2.4	▲ 3.1
野沢温泉	野沢温泉村	53	127	119	78	378	14.6	10.5	4.2	15.0	9.9
<b>県内主要22スキー場合計</b>		<b>702</b>	<b>1,578</b>	<b>1,628</b>	<b>1,006</b>	<b>4,914</b>	<b>21.6</b>	<b>12.9</b>	<b>2.7</b>	<b>12.4</b>	<b>10.3</b>

(注1)四捨五入の関係で各月の合計が一致しない場合がある

(注2)12月の利用者数はオープンからの累計

(注3)「志賀高原」は志賀高原18スキー場、「北志賀高原」は4スキー場の合計

(注4)「ヘブンスそのはら」は、昨季、機械不調によりシーズン途中で休業したため、今季の2、3月の前年比は算出不可

#### 【調査の概要】

1. 調査対象：当研究所が毎年、定点調査している県内の主要スキー場 22カ所（県内スキー場利用者数全体のおよそ7割に相当）
2. 調査対象期間：2024年11月以降のオープン～2025年3月末まで
3. 調査方法：当該スキー場ないしスキー場を管轄する市町村に調査票を配布・回収した
4. その他：詳細は「経済月報6月号」に掲載予定

照会先 一般財団法人長野経済研究所  
 調査部 寺嶋・中澤・山田  
 電話 026-224-0508